

2019（平成 31）年度
公益社団法人 全国大学体育連合
収支予算

収 支 予 算 (案) の 編 成 に 当 た っ て

2019年1月1日から2019年12月31日まで

本連合の日本学術会議協力研究学術団体の認定申請条件をみため、個人会員の入会が伸びた状況の中、会費収入では前期比で315,000円の収入増を見込んだ。また、引き続き入会金収入、広告収入の増収を図るよう努力する。一方、事業の見直しを図る中で経費支出の抑制を実施した。賛助会員についても、新規会員の勧誘活動を積極的に行う。補助金(スポーツ振興くじ助成金)からの助成を受ける予定である。各種研修会についても、前期実績をもとに参加料収入を計上した。支出に関しては、「会議費」「旅費交通費」「通信運搬費」「印刷製本費」等を中心に、大幅な経費節減を行った。

I. 本部会計

○ 収入について

1. 年度会費収入は、15,925,000円を見積もった。
2. 賛助会費収入は、700,000円を見込んだ。
3. 全国研修会参加料は、760,000とした。
4. 指導者養成研修会受講料収入として920,000円を見込んだ。
5. FD推進校審査料収入は、0円とした。
6. スポーツ健康系学科長協議会参加料として、295,000円を計上した。
7. 大学体育研究フォーラム事業収入として、160,000円を計上した。
8. 教養体育主任者協議会参加料は、2019年度は実施しないため、0円とした。
9. カレッジスポーツシンポジウム参加料は、2019年度は実施しないため、0円とした。
10. 全国スポーツ局長全国協議会収入として、400,000円を計上した。
11. 大学スポーツ推進校表彰制度収入は、2019年度は実施しないため、0円とした。
12. 広告収入として、50,000円を計上した。
13. 補助金収入は、指導者養成研修会(3月開催予定)に対して、スポーツ振興くじ助成金1,570,000円を計上した。
14. 寄付金収入は、0円とした。

以上の結果、当期収入合計は21,093,100円となり、前期予算に比して3,959,000円の収入減となった。

○ 支出について

①事業費

- 1) 一般運営費支出合計は10,185,960円となり、前期と比較して4,605,025円の減額となった。
 - ・「ホームページ作成費支出」「賃借料支出」「給料手当支出」「光熱水料費支出」「消耗什器備品費支出」は、従事割合および使用割合から事業費90%、管理費10%に配賦した。
 - ・「印刷製本費支出」「通信運搬費支出」「消耗品費支出」「雑支出」は、事務所における支出を事業費90%、管理費10%に配賦し、含めた。
- 2) 研修事業費支出は4,135,135円となり、前期比319,994円の増額となった。
- 3) 研究調査費支出は1,050,000円となり、前期比96,973円の減額となった。
- 4) 支部交付金支出は2,664,021円となり、前期比16,834円の減額となった。
- 5) 国際交流費支出は、0円とした。
- 6) 記念事業費支出は、0円とした。

②管理費支出

1) 管理費支出合計は3,055,600円となり、前期比444,090円の増額となった。

- ・「給料手当支出」は、前期比18,500円の増額となった。
- ・「臨時雇賃金支出」は、14,000円の減額となった。
- ・「専門家報酬費」は、前期比50,000円の増額となった。
- ・「総会・理事会費」は、前期比336,500円の増額となった。
- ・「会議費支出」は、0円とした。
- ・「旅費交通費支出」は、前期比83,790円の増額となった。
- ・「印刷製本費支出」は、前期比10,360円の減額となった。
- ・「通信運搬費支出」は、前期比3,000円の減額となった。
- ・「慶弔費支出」は、前期比と同額となった。
- ・「賃借料費支出」は、前期比10,000円の減額となった。
- ・「消耗品費支出」は、11,000円の減額となった。
- ・「図書費支出」は、前期比20,000円の増額となった。
- ・「消耗什器備品費支出」は、1,000円とした。
- ・「雑支出」は、前期比800円の増額となった。
- ・「ホームページ作成費支出」は、前期比17,140円の減額となった。

○ 当期支出合計

予備費を除く当期支出合計は21,090,716円であり、前期の予備費を除く支出合計25,045,464円に比して3,954,748円の減額となっている。

○ 当期収支の差

当期収入合計は21,903,100円、当期支出合計は21,090,716円であり、差引2,384円の収入超の予算案となった。

II. 法人会計

支部の事業活動を含めた法人全体での収益合計は24,171,200円、費用合計は24,168,816円であり、差引2,384円正味財産増の予算となった。